

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

多施設共通フォーマットに基づく児童虐待に関する統計データの収集および学術的利用

2. 研究の対象患者

- ① 旭中央病院を受診した患児のうち、虐待が疑われたか要支援と判断された事例
- ② 特定妊婦と思われる患者さん

3. 研究の対象期間

2015年4月1日～継続して実施

4. 研究の概要

医療機関による児童虐待に関わる国及び県の施策に協力する際の課題を明らかにし、もって児童虐待への対応に当たる職員の資質向上に資する方策を検討することを目的とする。

5. 研究実施予定期間

2018年7月18日～継続して実施

6. 研究に用いる試料・情報の種類

患児に関する情報：年齢、性別、傷病名、虐待の種別、重症度、社会的リスクの種類、行政機関との連携の有無に関する事項など

特定妊婦に関する情報：年齢、社会的リスクの種類、行政機関との連携の有無など

7. 外部への試料・情報の提供

医療機関プロジェクト担当者は毎月10日までに、前月の情報について事務局へ電子媒体により送付する。

8. 研究組織

千葉県児童虐待防止医療ネットワーク事業の関係機関連携会議に参加する下記の機関。

千葉県こども病院、東京慈恵会医科大学附属柏病院、日本医科大学千葉北総病院、成田赤十字病院、国保旭中央病院、松戸市立総合医療センター、東京女子医科大学附属八千代医療センター、千葉市立海浜病院、千葉大学医学部附属病院、帝京大学ちば総合医療センター、君津中央病院、亀田総合病院、千葉大学大学院医学研究院附属法医学研究教育センター、千葉市児童相談所、千葉県中央児童相談所、千葉縣市川児童相談所、千葉県柏児童相談所、千葉県銚子児童相談所、千葉県東上総児童相談所、千葉県君津児童相談所、千葉県健康福祉部児童家庭課、千葉地方検察庁

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：小児科 仙田 昌義
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

千葉県こども病院 精神科 安藤 咲穂

電話：043-292-2111(代)